

東北の観光復興に関する取組の強化について

○ 東北観光については、風評被害の影響等により、全国的なインバウンド急増の効果を享受できていないなど、依然として厳しい状況。このため、国土交通省等の関係省庁と連携し、観光復興の取組を強化。
平成28年度当初関連予算額 約50億円（平成27年度当初関連予算額 約5億円）

インバウンドに関する取組

戦略的な拡大
に向けた準備

【新規】

東北観光復興対策調査

マーケティング調査、地域の観光人材育成等。（国交省執行）

平成27年度補正 1.0億円

「新しい東北」交流拡大モデル事業

先駆的なモデルケースの創出。

（復興庁執行）平成27年度補正 1.8億円

平成28年度概算決定 4.2億円

東北観光復興対策交付金

国・地方による
総合的な取組

【新規】

地域からの発案に基づいたインバウンドを呼び込む取組を支援。（国交省執行）

平成28年度概算決定 32.7億円

東北観光復興プロモーション

ビジット・ジャパン事業による東北ブランド発信強化。（国交省執行）

平成28年度概算決定 10.0億円

福島に関する取組（国内観光振興）

福島県における観光関連復興支援事業

特に風評被害の大きい福島県については、国内観光振興、教育旅行についても支援。（国交省執行）

【継続】 平成28年度概算決定 2.7億円

（参考）東北観光アドバイザー会議

○有識者からなる東北観光アドバイザー会議を復興庁に設置。

○風評被害等により回復が遅れているインバウンドを中心に、東北の観光復興の課題と対応策を議論し、来年春を目的に提言を得る。